

HATA YAMAMORI FESTIVAL 2025

入場無料



11.8 SAT

10:00 → 15:00

※雨天決行・荒天中止

場所 四万十市不破地先

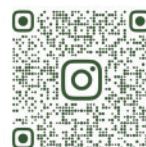
(四万十川左岸河川敷)



協賛： 高知県森林組合連合会/四万十森林管理署 / (一財)日本森林林業振興会

後援：高知県／四万十市／宿毛市／土佐清水市／黒潮町／大月町／三原村
国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター／高知水源林整備事務所／高知水源林育成士会

主催：幡多地区森林組合協議会（幡多山もりフェス実行委員会） お問い合わせ：事務局（四万十市佐岡415-5）Tel 0880-34-2233



©YAMAMORI_KOCH

幡多山もジ フェス 2025

HATA YAMAMORI FESTIVAL 2025

木と働く、未来が動く

11.8 SAT
10:00→15:00

おいしいものいっぱい

お好み焼き よっちゃん

川田冷菓

広東李(カントリー)

燻製屋 燻々 ナカムラ研究所

Coffee shop TOP

さなえんち

しまん豚

四万十フーズ

四万十のキッチン まんま・みや

Tea Room こもれば

山貴

西土佐 ばっば栗

NICO

Hata's Kitchen / 料亭 吾妻

BUZZ

美味(びっ栗まんじゅう)

真琴丸

ラクーン

木と暮らし出展

- ・木工品販売
- ・世界最高品質の林業防護服
- ・獣害ネット、忌避剤、除草剤、殺虫剤
- ・四万十ヒノキ
- ・林業機械の販売、修理等のご相談
- ・林業の就業相談など

ステージイベント

10:00 開会あいさつ

10:20 山田壽夫氏講演「勝てる日本の林業とヒノキの未来」

11:20 組合対抗!ヒノキスライス重さ当て競技

11:55 学校紹介 高知商業高校ジビエ部
幡多農業高校グリーン環境課
林業大学校(伐倒デモンストレーション)

12:45 I・Uターンフォレストワーカー&林業女子

13:25 丸太早切りバトル(子ども・大人)

14:05 もりの○×クイズ

14:35 幡多地域特産品の贈呈式

14:55 閉会あいさつ

15:00 子どもお菓子投げ

一般社団法人日本木材輸出振興協会会長

山田壽夫氏 (やまだ ひさお)

1951(昭和26)年 熊本県人吉市生まれ。
1976(昭和51)年 鹿児島大学大学院大学
院修了、農林省林野庁入庁。1992(平成4)
年 林野庁林政課広報官。1995(平成7)年
大分県庁林業水産部次長。

ワークショップ

数量限定 /

ヒノキのいすづくり 500yen

親子で共同作業、また無心でのぎ打ち。
座ってよし、飾ってよし、木の香りに包まれてね。
①10:30- / ②12:00- / ③13:00- 3部制 各50脚

材料がなくなり次第終了 / 無料

ヒノキの葉と松ぼっくりのスワッグ

コースターづくり 100yen

ヒノキのお絵描きマグネット 100yen

きりかぶの表札づくり・デコレーション

個数限定 /

木のおさかな釣り 無料

好きなお魚キーホルダープレゼント!

*ワークショップの材料には、私たちが伐ってきた木材を使用しています。
割れや、節があることもありますが、それは木が生きて呼吸しているからです。

会場にて
ヒノキのかんなくず
プレゼント(酒井建具店)

芳香剤にしたり、お風呂に入れたり、
冷蔵庫や下駄箱の消臭にも使えます。
防虫効果、リラクゼーション効果も
期待できます。



森の万華鏡づくり /



松ぼっくりのツリー /
をつくらう



体験コーナー

- ・みんなで高知の木のおもちゃで遊ぼう
- ・チェーンソーをVR体験! 伐倒シミュレーター
- ・林業メカ
- ・林業コスプレ
- ・ヒノキかんなくずのプール
- ・ヒノキの滑り台
- ・木の玉プール



13:25-
丸太早切りバトル

10時30分よりステージ機本部にて受付

- ・子どもの部(小学生)
- ・一般の部(中学生以上)



(株)アクティオ/アリス工芸/南今橋機工/(株)KIRecub/株式会社ファナー・ジャパン/高知県立幡多農業高校 高知県立林業大学校
高知県林業労働力確保支援センター/高知県幡多林業事務所/高知商業高校ジビエ部/高知水源林整備事務所/高知水源林育成士会
(公社)高知県森と緑の会/四万十森林管理署/シマントモリモリ団 宿泊体験型モデルハウス 四万十ヒノキの家
森林整備センター/スノーピーク土佐清水キャンプフィールド/住友建機販売(株)&(有)公文重機整備/大同商事(株)大阪営業所
(有)幡多重機/日立建機日本(株)/陽和産業(株)宿毛営業所/(株)リタプラス



令和7年度
「こうち山の日推進事業」

この行事は、森林環境税を
活用して実施されています。